

各位

2022 年 年頭のご挨拶

2022 年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年、継続する新型コロナウイルス感染症拡大と度重なる緊急事態宣言等の発出により、私たちのくらしや行動は様々な制限を受けました。現在、我が国の感染者数は諸外国に比べて落ち着いて推移しておりますが、新たな変異株の懸念など先行きは非常に不透明です。

このような中、感染拡大防止に向け引き続き最前線でご尽力されている医療関係者の皆さま、また政府および自治体の皆さまには、心からの敬意を表します。

三越伊勢丹グループの店舗におきましては、常にお客さまと従業員の安心・安全を第一に、徹底した感染拡大防止に向けた取り組みを行いながら営業しております。皆さまにはご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年 11 月に当社グループの新たな中期経営計画を発表いたしました。長期に目指す姿を「お客さまの暮らしを豊かにする、“特別な”百貨店を中核とした小売グループ」と定め、基本戦略を「高感度上質消費の拡大・席卷、最高の顧客体験の提供」としました。“特別な”の言葉には、お客さまお一人お一人のお困りごとを感動的に解決し、ご要望に革新的な提案でお応えする、世界へ常に発信し続けるナンバーワン、かつオンリーワンの百貨店グループを目指す、との想いを込めております。また、高感度上質戦略等で百貨店を再生させ、三越伊勢丹グループと個客とのつながりを広げ、グループ連邦の推進によりグループ収益を拡大し、将来的には憧れと共感の象徴となる三越と伊勢丹の両本店がある新宿・日本橋の“まち化”―あらゆるインフラをグループ企業が担い、まち全体で大きな収益を上げる体制―の構築を目指します。まずは、2024 年度までに経営統合後の最高益を達成し、さらにその先の成長への礎とするべく、グループ全社が一丸となって進めてまいります。

併せて昨年 11 月末には、当社として初めての「三越伊勢丹グループサステナビリティレポート」を発刊いたしました。当社は、社会に対する企業の責任として、社会の様々な課題に向き合い、企業活動を通じてその解決に貢献することで、関わりのある全ての人々の豊かな未来と、持続可能な社会の実現に向け、役割を果たしてまいります。

今後、一刻も早いコロナ禍の改善を切に願うとともに、お客さま、株主の皆さまをはじめとしたステークホルダーの皆さまのご愛顧に改めて感謝し、皆さまお一人お一人の 2022 年が素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

2022 年 1 月

株式会社三越伊勢丹ホールディングス

取締役 代表執行役社長 CEO

細谷 敏幸